

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	1 介護予防・生活支援サービス整備事業（委託緩和型）					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>要支援認定者及び基本チェックリストにより介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）に該当する事業対象者に、低廉な費用で利用できる訪問型・通所型による多様なサービスを整備します。</p> <p>旧制度における介護予防訪問介護や介護予防通所介護と合わせて、サービスの選択肢を増やし、サービスの利用を通じて介護予防の促進を図ります。</p>					
実施状況	<p>シルバー人材センターと土浦市社会福祉協議会の2カ所に緩和型訪問サービス事業を委託し、事業を実施しております。</p> <p>[緩和型訪問サービス]</p>					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	利用者数 (実人数)	3	3	3	10	30.0%
	利用件数 (延件数)	81	97	87	378	23.0%
令和4年度 の評価	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「土浦市生活支援担い手養成講座」を開催することができず、サービスの担い手を増やすことができませんでした。そのため、サービス利用のニーズがあってもスムーズなマッチングができず、基準型サービスに流れてしまい、利用者増に結び付けられませんでした。</p> <p>既存の利用者については、継続してサービスを利用することで、在宅生活を継続することができました。</p>					
今後の 方向性	<p>「土浦市生活支援担い手養成講座」を開催し、事業の担い手の増加を図ってまいります。（令和5年度 2回開催予定）</p> <p>また令和5年度より、緩和型訪問サービス従事者への報酬単価の増額を予定しております。</p> <p>担い手による、サービスへの積極的な従事を促すことで、サービス利用希望者とのマッチング率を向上し、サービス利用人数の増加を図ります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	2 介護予防ケアマネジメント事業					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	要支援認定者及び基本チェックリストにより介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）に該当する事業対象者に対し、訪問型サービス、通所型サービス、その他の生活支援サービス及び一般介護予防事業の利用を踏まえたケアマネジメントを実施します。					
実施状況	地域包括支援センターが、介護予防ケアマネジメント対象者の個々の状態や希望に沿って、要介護状態にならずに自立した生活が送れるようにマネジメントを行っています。					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	ケアマネジ メント件数	4,497	4,928	5,572	5,440	102.4%
令和4年度 の評価	介護予防ケアマネジメント対象者に対して、その人に合った自立した生活が送れるように介護予防・生活支援サービスだけではなく、一般介護予防事業の利用も踏まえてマネジメントを行うことができました。					
今後の 方向性	今後も介護予防・生活支援サービスの利用だけではなく、一般介護予防事業も組み合わせながら、高齢者の健康維持、フレイル予防を図り、要介護状態にならないよう、自立支援を念頭に置いたケアプランの作成を徹底します。 また、市独自の低廉な費用負担による介護予防・生活支援サービスの利用促進と、インフォーマルサービス（地域資源）の活用により、介護給付費の抑制を図ります。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	3 フレイル予防啓発講座事業					
担当	健康増進課 健康支援係					
事業内容	<p>高齢者のフレイル（虚弱化）予防の啓発を目的とした、運動講座等を開催します。また、市HPや広報紙、チラシ等の配布を通じて、市民への、フレイル予防に関する周知、啓発を行います。</p> <p>（1）フレイル予防啓発講座 フレイル予防の啓発を目的とした運動講座等を開催します。 【対象者】65歳以上のすべての方 【従事者】理学・作業療法士、管理栄養士、歯科衛生士、土浦市運動普及推進員、シルバーリハビリ体操指導士等 【実施内容】 ①コース形式…土浦市保健センター、各地区公民館等を会場にして、複数回のコース形式での講座を開催します。 ②半日講座形式…土浦市保健センター、各地区公民館等を会場にして、半日のみの単発形式での講座を開催します。 ③ぶらり☆つちまる健康ひろば…イオンモール土浦等の商業施設を会場に、誰でも気軽に参加できる運動講座等を開催します。</p> <p>（2）フレイル予防に関する周知・啓発 市HPや広報紙等を活用して、フレイル予防に関する啓発を行います。 【実施内容】市HP、広報紙への啓発記事の掲載など</p>					
実施状況	<p>運動講座等の実施は、「ウォーキング」や「サルコペニア予防」「認知症予防」をテーマにした講座に多数の申し込みがあり、落選者向けに急遽、3回の講座を追加実施しました。 そのため、令和4年度の開催回数は、計画値以上の実績となっております。</p>					
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	開催回数	-	56回	89回	86回	103.5%
	参加者数 (延べ人数)	-	622人	1,301人	1,550人	83.9%
令和4年度の 評価	<p>参加者数は計画値には及びませんでした。講座1回あたりの平均参加者数は、令和3年度は「11.1人」であったのに対し、令和4年度は「14.6人」と増加しています。終了時の評価では、体力測定の結果の平均値の向上がみられたほか、8割以上の方が「フレイル予防の大切さを理解できた」など、意識・行動の変容がみられました。</p> <p>このほか、チラシの配布やSNS、ケーブルテレビ、デジタルサイネージ等を活用した周知・啓発も行った結果、町内団体や市内の高校など、様々な団体からも反応があり、新たな接点も生まれています。</p>					
今後の 方向性	<p>今後も運動講座等の開催とメディアを活用した啓発を組み合わせ、フレイル予防を広く普及・啓発していきます。</p> <p>また、運動講座等の開催については、市職員による直営だけでなく、外部団体とも協力しながら、継続的な実施体制の構築も検討していきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	4 介護支援ボランティア制度事業					
担当	高齢福祉課 高齢相談係					
事業内容	<p>市内に住民登録のある65歳以上の方（介護保険第1号被保険者）が、市が指定する市内の特別養護老人ホーム及び児童館で、介護支援ボランティア活動を行い、ボランティア活動を通して地域貢献することを奨励・支援し、自身が社会活動をとおして介護予防を目指すものです。</p> <p>また、その活動実績に対して評価ポイントを付与し、申出により評価ポイントに応じた介護支援ボランティアポイント転換交付金を交付します。</p>					
実施状況	<p>65歳以上の方が自らの介護予防を推進する観点から、要援護者等を対象としたボランティア活動を市の指定する市内の特別養護老人ホーム等で実施し、地域に貢献した場合、この活動成績を評価し、最大5,000円まで換金できるポイントを付与します。</p> <p>令和4年度は、24人が登録し、レクリエーション等の指導・参加支援、話し相手等の活動を行いました。</p> <p>また、2人に対し、合計9,000円の転換交付金を交付しました。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	登録者数	39人	32人	24人	73人	32.9%
令和4年度の評価	<p>介護支援ボランティア制度は、平成21年度から新規事業として開始以来、平成25年度までは、登録者数について年々増加しておりました。</p> <p>令和4年度は、令和3年度と同様、新型コロナウイルス感染症の関係から、特別養護老人ホームでの活動が制限されたことが影響し、登録人数が減少しております。実際に活動した人数は2人で合計9,000円の転換交付金を交付しました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の5類感染症へ移行したことに伴い、活動制限が無くなるため、高齢者の生きがい対応、介護予防事業の一つとして定着しつつあると思われます。</p>					
今後の方向性	<p>広報紙への掲載やチラシ作成を作成しPRを展開します。</p> <p>また、ボランティア活動をされる方が身近で参加しやすい場所を確保するために、今後も市が指定する施設の拡充を図っていきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	5 生きがい対応型デイサービス事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	地域の福祉団体等が地域のボランティアの協力のもと、高齢者などを対象として、地域の人材、建物などを活用し、地域の実状に応じた健康や生きがいに関する活動、創作活動及び趣味活動などの機会を提供する福祉事業に対して運営費の支援をしています。					
実施状況	市内に住む60歳以上の方を対象に、中学校区ごと市内8ヶ所に設置しています。高齢者の生きがいづくりや健康づくりの場を提供することにより、介護予防を目的とし、事業運営費の補助金を交付しています。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績 ①	令和4年度(計画値)②	達成率 ①/②
	利用人数	23,446人	26,692人	41,810人	62,400人	67.0%
令和4年度の評価	R3年度に引き続き、消毒液やパーテーションの設置等、感染症対策を講じつつの実施となりましたが、休館はなかったため利用者数が回復に転じました。イベントの実施もあり、コロナ禍の高齢者の引きこもり防止に効果があったと考えます。					
今後の方向性	高齢者の健康増進、生きがいの創出を目的に、感染症予防対策を講じながら、引き続き施設の利用促進を図ります。 また、一般介護予防事業として、より魅力的な施設となるよう、事業内容の充実に努めます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	6 介護予防応援隊事業					
担当	健康増進課 健康支援係					
事業内容	<p>(1) 出前講座 高齢者クラブ等の通いの場からの要請に応じ、理学療法士、作業療法士、保健師、管理栄養士等が、認知症予防、口腔ケア、低栄養改善等に関する講話や、運動指導等を行います。 【実施方法】 依頼に応じて随時実施 ※実績は、健康増進課が実施する土浦市いきいき出前講座の実績のうち、高齢者団体を対象として実施したものの実績の再掲。</p> <p>(2) 介護予防活動実践のためのノウハウ指導 ① 介護予防ノウハウマニュアルの配布 介護予防のための運動等の指導方法をまとめたマニュアル（介護予防ノウハウマニュアル）を配布し、その活用方法について指導を行います。 ② 指導音声CDの配布 健康体操の指導音声CDを配布し、その活用方法について指導を行います。 【実施方法】 依頼に応じて随時実施</p> <p>(3) その他の介護予防活動支援 介護予防活動実践のためのノウハウ指導を受けた者を対象とした事後指導などを行います。 【実施方法】 依頼に応じて随時実施</p>					
実施状況	出前講座等の回数、参加者数は計画値を下回る結果となりましたが、令和3年度と比較すると開催回数及び参加者数は大きく増加しています。					
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	開催回数	16回	28回	55回	60回	91.7%
	参加者数 (延べ人数)	250人	351人	992人	1,260人	78.7%
令和4年度 の評価	出前講座の実績は令和3年度から大きく増加しましたが、介護予防ノウハウマニュアルの配布、健康体操の指導音声CDの配布団体数は伸び悩んでいる状況です。配布数は少なかったものの、活動の際に定期的に活用されている団体もみられません。					
今後の 方向性	今後も、各団体からの依頼に応じて、順次対応していきます。 前年度までの実績を基に、介護予防ノウハウマニュアルや指導音声CDの内容の修正を行います。 介護予防ノウハウマニュアルや指導音声CDの活用頻度の更なる向上を図るため、配布方法、指導方法を見直します。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	7 介護予防把握事業					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	閉じこもり等何らかの支援を要する者について、アウトリーチ活動（積極的な訪問支援）を通じて把握し、介護予防活動に繋がります。					
実施状況	閉じこもり等何らかの支援を要する者の把握の為、高齢福祉課からの情報提供者の他、総合事業対象者のうちサービス利用のない方への訪問による把握、高齢者団体によるイベントへ出向き相談窓口の周知や市内の医療機関、薬局等に地域包括支援センターのポスターの配布等を実施し、対象者の把握に努めました。					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	確認件数	129	255	208	160	130.0%
令和4年度 の評価	<p>令和3年度はコロナ禍により、訪問の他、電話のみによる把握実施の期間もありましたが、令和4年度は、電話のみによる把握の期間はなく、年間を通じて訪問により健康状態や生活状況の把握を行うことができました。本人の困りごとだけでなく家族の困りごとを把握し情報提供を行うことや、通いの場が再開し、また通えるようになった等の声も聞くことができ、介護予防活動の継続の促しを行うことができました。</p> <p>また、医療機関・薬局からは、計8件の情報提供があり、そのうち5件は福祉・介護サービスの利用に繋がるなど支援を要する者を介護予防活動に繋げることができました。</p>					
今後の 方向性	<p>今後、潜在的な閉じこもり等何らかの支援を要する方の把握が行えるよう、既に周知した医療機関、薬局への再周知や、高齢者が日常生活に関わる可能性の高い郵便局等と連携して、高齢者の相談窓口として地域包括支援センターの周知強化を図れる手段を検討し、対象者の把握・支援に努めます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	8 シルバーリハビリ体操教室事業					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活が送れるよう、シルバーリハビリ体操指導士が担い手となり、茨城県が推奨する「シルバーリハビリ体操」をメインとした地域住民主体の運動教室を開催します。					
実施状況	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえ、住民主体の運動教室を展開しました。コロナ禍の国や県の動向に合わせ、情報提供や市で作成した健康チェック表の更新を行い、教室運営の継続支援や市報により開催教室の情報発信を行いました。					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	教室数	61	60	65	72	90.3%
	参加者数 (延べ人数)	4,379	6,829	11,054	9,720	113.7%
令和4年度 の評価	教室開催数は、目標値の達成には至りませんでした。参加者数は目標値を達成することができました。広報にシルバーリハビリ体操メニュー等を年3回掲載し、定期的な介護予防活動の情報発信を行いました。また、通いの場へ参加時の留意点等と同時に開催教室の情報を掲載し、高齢者の通いの場への参加促進を図りました。「広報を見た」と教室の問合せがあり、一定の効果があったと考えます。					
今後の 方向性	歩いて行ける場所で教室が開催できるよう、開催教室数の拡充を図ります。また、シルバーリハビリ体操の情報を定期的に広報等に掲載することで、介護予防の取組への意識の醸成を行い、身近な場所で開催する教室に関心を持っていただけるよう図ってまいります。 また、教室の新規参加者の獲得の為、地域包括支援センターや関係機関と連携し「ご紹介シート」等を活用し、教室参加につないでいきたいと思います。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	9 シルバーリハビリ体操指導士養成事業					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>茨城県が推奨する「シルバーリハビリ体操」を広く普及するためのシルバーリハビリ体操3級指導士を、理学療法士協会等と連携して養成し、高齢者の介護予防を推進しています。</p> <p>養成終了後は、土浦市シルバーリハビリ体操指導士の会との連携のもと、市が実施しているシルバーリハビリ体操教室で体操指導を行い、介護予防事業を地域に広める地区組織の一員として活動します。</p> <p>さらに、指導士として活動することにより、自身の介護予防にも繋げていきます。</p>					
実施状況	<p>土浦市のシルバーリハビリ体操指導士1級指導士が講師となり、5日間の講習を実施しました。研修初日は、オンライン（土浦市）で茨城県立健康プラザ（水戸市）と中継し開催しました。今後、指導士の高齢化等も考慮して、継続して教室運営等ができるよう指導士の安定的な確保が課題です。</p>					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績 ①	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	養成者数	10	5	9	16	56.3%
令和4年度 の評価	<p>令和4年度は、新しいシルバーリハビリ体操指導士1級指導士4名が誕生し、養成講座の講師を担当しました。継続的な養成講習会の開催を図ることができたと考えます。また、養成講習会受講者9名のうち、5名が65歳未満であり、若い年代の3級指導士が誕生し、その後の活動にも意欲的に参加することができていました。今後、長く活動していただけることが期待され、指導士の確保につながったと考えます。</p>					
今後の 方向性	<p>引き続き、広報へシルバーリハビリ体操メニューの掲載と同時に養成講習会の周知を行うことや、イベント等を通し市民に周知する機会を設け、運動教室の開催場所の拡大に合わせ、各地域の安定的な指導士の確保に努めます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	10 介護予防評価事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>一般介護予防評価事業として、地域支援事業実施要綱に基づき、本市の介護予防・日常生活支援総合事業について、市の担当者と茨城県リハビリテーション専門職協会の専門職により、各指標や事業計画目標値の達成状況の検証や、PDCAに基づき介護予防事業が実施されているか等の評価を行い、必要に応じて、介護予防事業の効果的な展開に向け、市に提言を行います。</p>					
実施状況	<p>平成30年度から、介護予防事業の指標の検討を行い、各事業の計画を基に、茨城県リハビリテーション専門職協会の専門職の視点を加え、事業実績の評価を実施しました。地域支援事業実施要綱の指標に基づき、未実施となっている項目の実施に向けた計画や、各事業の連携、今後力を入れていく分野や方向性の共有を行うことができました。</p>					
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	開催回数	3	3	3	3	100.0%
令和4年度の 評価	<p>令和4年度から市の会議構成担当者を、一般介護予防事業担当者のみならず、総合事業に関わる担当者まで拡充し、地域支援事業実施要綱の指標のうち未実施の項目を、実施に向け包括的に検討することができました。</p>					
今後の 方向性	<p>国の地域支援事業実施要綱に沿って、市の総合事業担当者及び茨城県リハビリテーション専門職等外部の介護予防関係者を含め事業を推進します。 また、共有した課題については、内部で検討を深める機会を確保し、介護予防事業の効果的な展開に繋がるよう図ってまいります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	1 1 地域リハビリテーション活動支援事業					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	市の専門職（保健師、理学療法士、作業療法士）、茨城県リハビリテーション専門職協会等との協働により、介護予防に関する意識付けの強化や、生活不活発者等への早期支援につなげるため、専門職関与による介護予防イベントや支援策の検討及び実施により、高齢者の介護予防を促進します。					
実施状況	市内リハビリテーション専門職を交えて、本市における効果的な介護予防の取組についてワーキングを重ね協議の結果、まず取り組むべき内容として、介護予防に関する意識づけの強化や、生活不活発者等への早期支援につなげることを目的とした介護予防健診を開催しました。また、生活不活発者等への早期支援として、リハビリテーション専門職と地域包括支援センターによる同行訪問を展開しました。					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績 ①	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	専門職の 関与人数	37	41	86	56	153.6%
	高齢者の 参加人数	229	12	91	80	113.8%
令和4年度 の評価	定員を設けた介護予防健診の効果判定の実施と、介護予防の取組に関する無関心層も含めた不特定多数の参加者を見込む介護予防健診を開催し、目標値を達成することができました。特に、不特定多数の参加者を対象とした介護予防健診は、市民と協働で開催することができ、今後の介護予防健診のモデル事業として実施することができました。					
今後の 方向性	市主催で行う介護予防健診の他、リハビリテーション専門職養成校や市内リハビリテーション専門職等が開催する介護予防に関するイベント等と連携し、地域に根ざした介護予防に関する取組の展開を図ります。また、住民主体による通いの場や地域包括支援センター、栄養士、歯科衛生士等、介護予防に関連する職種との連携を促し、不特定多数の方を対象とした介護予防に関する意識の醸成や効率的な支援方法を検討していきたいと思っております。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	12 介護予防支援ケアマネジメント事業（介護予防サービス計画）					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>要支援認定者が予防給付サービス、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）のサービス（介護予防・生活支援サービス）を利用するために、地域包括支援センターがサービス利用のためのマネジメント（ケアプランの作成等）を行います。</p> <p>介護予防支援ケアマネジメントとは、総合事業のサービスだけでなく、予防給付サービス（介護予防訪問看護、介護予防福祉用具貸与など）を利用する場合に作成するケアプランです。</p>					
実施状況	地域包括支援センターが、要支援認定者が要介護状態にならずに自立した生活を送れるように、総合事業のサービスと予防給付サービスを組み合わせたマネジメントを行っています。					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	ケアプラン 作成延件数	4,394	4,653	4,846	6,532	74.2%
令和4年度 の評価	要支援認定者に対して、総合事業のサービスと予防給付サービスを組み合わせたマネジメントを行うことで、要介護状態になることを予防するとともに、在宅で自立した生活を継続していただくことができました。					
今後の 方向性	75歳以上の後期高齢者の割合が今後増加していくことが見込まれ、要介護状態にならないような自立支援を目的としたケアマネジメントがますます重要となっていくことから、介護予防に向けた効果的なケアプランの作成に努めます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	13 総合相談支援事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>地域包括支援センターの業務である総合相談は、地域包括支援センター（地域ケアコーディネーター含む）と在宅介護支援センターで対応しています。</p> <p>高齢者に関するさまざまな相談窓口として、介護保険サービスだけでなく、その他の制度や機関に繋げたり、適切な支援を実施します。</p>					
実施状況	<p>地域包括支援センターの業務である総合相談は、地域包括支援センター、公民館に配置する地域ケアコーディネーター、そして在宅介護支援センターで対応しています。</p> <p>高齢者や関係機関からの相談を受け、どのような支援が必要か把握し、適切なサービス利用や関係機関につなげる等の支援を実施しています。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績①	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	相談件数	21,334	19,755	20,788	24,425	85.1%
令和4年度の評価	<p>相談件数としては、令和元年度から約2万件を推移してきたところ、令和3年度は減少し2万件を下回りましたが、令和4年度は再度2万件を超えています。</p> <p>相談の種別として多いものは、家族による介護に関する相談が増えております。相談を受け、適切なサービス利用等により、安心して生活が継続できるよう関係機関と連携した対応に努めました。</p>					
今後の方向性	<p>高齢者における総合相談は多種多様であり複合化した支援ニーズに対応し、包括的な支援体制を構築をするため、関係機関との連携を強化していきます。また、高齢者の総合相談窓口として、引き続き、地域包括支援センターや地域包括支援センターブランチとして在宅介護支援センターの周知を図っていきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	14 権利擁護事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>認知症や虐待により、自ら権利の主張や権利を行使することができない高齢者に対して、虐待の対応や成年後見制度の利用支援などを行い、権利侵害の予防や対応、権利行使の支援を専門的に行います。</p>					
実施状況	<p>認知症や高齢者虐待、成年後見制度に関することについて、市民や警察等関係機関からの通報や相談を随時受付し対応しています。そして、高齢者の権利侵害を予防し、権利行使のための支援を行い、尊厳ある生活が維持できるよう、関係機関と連携し対応に努めています。</p> <p>また、高齢者の権利擁護を推進するため、土浦市高齢者権利擁護推進協議会を設置し、関係機関及び有識者による迅速かつ効果的な対応を図るため協議を行っています。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	相談件数	837	826	758	786	96.4%
令和4年度の評価	<p>相談件数について、令和元年度以降、増加していましたが、令和4年度は減少しております。</p> <p>認知症の高齢者数は増加し続けると推計されています。認知症は誰もがなりうる身近なものとなっており、認知症とともに暮らす人が今後増加し、地域における共生が課題となっています。市民の生活には、多種多様な業種が関わっているため、「認知症バリアフリーシティつちうら」の実現を目指し、令和4年度は第1回目の、認知症分野における官民連携キックオフセミナーを開催し、参加された方々との意見交換を行いました。</p>					
今後の方向性	<p>高齢者に対する虐待の早期発見や防止、悪質な消費者被害の防止、成年後見制度の利用等、高齢者の権利擁護のために必要な周知啓発に努め、支援を行っていきます。また、引き続き、認知症になってからもできる限り住み慣れた地域で普通に暮らし続けていく上での障壁を減らす「認知症バリアフリー」の取組が推進されているまち、つちうらの実現に向けて、民間企業との連携を深めていきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	15 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>多様な生活課題を抱える高齢者が地域で安心して生活していくためには、高齢者やその家族が課題に応じたあらゆる社会資源を適切に活用できるよう、支援していく必要があります。</p> <p>居宅介護支援事業所のケアマネジャーが適切な支援を実践できるように、地域包括支援センターがサポートを行います。</p>					
実施状況	<p>多職種と連携により、サービスの利用者が住み慣れた地域で、自立した日常生活を送ることができるよう、ケアマネジメントの後方支援とともに、ケアマネジャーが抱える困難事例への迅速な対応やより良いサービスを提供するための支援を行っています。</p>					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	相談件数	907	628	749	890	84.2%
令和4年度 の評価	<p>相談件数については、年度によって増減が異なりますが、認知症高齢者に関する相談においては、高齢者の状況変化に応じた適切な支援を多職種が連携して長期的に行っていく必要があります。ケアマネジャーの技術向上のための情報発信、個々のサポートを行っています。</p>					
今後の 方向性	<p>包括的・継続的ケアマネジメントが円滑に実施できるよう、今後も多職種や関係機関との連携体制の構築を進めていきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	16 在宅医療・介護連携拠点事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	認知症やその他の疾患により、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、関係者との協働・連携を推進します。そして、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制と在宅での看取りができる体制を構築します。					
実施状況	平成29年度から多職種連携研修会を「つちうL a b o」の名称で実施しています。専門職からの要望などをもとにテーマを選定し、顔の見える関係づくりとスキル・知識の向上に向けた研修会を実施しています。					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	研修会の 開催回数	3	4	4	4	100.0%
	参加者数 (延べ人 数)	89	163	138	160	86.3%
令和4年度 の評価	令和4年度は全4回の多職種連携研修会（つちうLabo）を、全て対面で実施することができました。 新型コロナウイルス感染症防止のため、参加定員数を40人までとして実施したため、研修会1回あたりの平均参加者数は34.5人と、コロナ禍以前の実績（平成30年度：53.25人/回）の6割程となっておりますが、介護支援専門員や薬剤師、看護師や医師など、幅広い職種の方に参加いただくことができました。					
今後の 方向性	今後も、参加者アンケートの結果などを参考にしながら、より多くの方にご参加いただける研修内容を、検討していきます。 また、令和4年度は、実施時間の短縮や感染症対策への配慮から、講演を中心に実施しましたが、今後は新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置づけが5類になったことから、グループワークも積極的に導入することで、多職種間での交流の、更なる促進を図っていきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	17 協議体の開催事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>軽度の支援を必要とする高齢者の増加などに対応するためには、行政や制度で保障されている医療、介護以外の支援体制の充実が不可欠となります。</p> <p>多様な主体の活動の活性化、資源の発掘などを通じた、地域における生活支援体制の構築のために、それらの活動の中心となる「生活支援コーディネーター」を配置し、生活支援の担い手となる多様な主体が参画する「協議体」を定期的に開催し、地域の実情に応じた高齢者等の支援体制の構築を行います。</p>					
実施状況	<p>本市では、土浦市社会福祉協議会に委託して事業を実施しています。</p> <p>第一層生活支援コーディネーターを市全域で1名、第二層生活支援コーディネーターを各中学校区に1名ずつ配置し、各地域ごとの情報交換、地域課題の抽出、対応策の検討等を実施しています。</p> <p>また、生活支援コーディネーターと庁内の連携を円滑にするために、年1回ふれあいネットワークに関する全庁連携研修会を開催しています。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	開催回数	23	36	45	51	88.2%
令和4年度の評価	<p>第1層協議体については、第2層の現状の報告とその中で出た地域課題について話し合いました。発言の自由度の高さから、新たな対応策の検討や社会資源の創設に向けた議論には至りませんでした。</p> <p>第2層協議体については、これまでふれあい調整会議を活用した協議体になっており、地域住民の声が取り入れづらい状況でした。令和4年度は住民主体のメンバーを再構築し、活動を開始できる協議体や再構築するためにメンバーを集め直しを行った協議体がでてくるなど、住民主体の協議体に向けて進めることができました。</p>					
今後の方向性	<p>第1層協議体については、開催手法を見直し、社会資源の創設に向けた議論を深められるようにしてまいります。</p> <p>第2層協議体については、各地区ごとに地域住民の声を取り入れながら協議体を運営するとともに、具体的な活動に結び付けられるように取り組んでまいります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	18 認知症初期集中支援チーム事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>認知症ケアにおいては、早期に認知症の鑑別診断を行い、速やかに適切な医療・介護等を提供できるよう、認知症の初期の対応体制を整備することが重要となります。</p> <p>当事業は、主に認知症の疑いがある方、または、認知症の初期の段階の方で、医療、介護に繋がっていない方に対して、専門職で構成される認知症初期集中支援チームが介入し、早期に適切な医療、介護に繋がります。</p>					
実施状況	<p>当事業は、地域包括支援センターうらら、かんだつにチームを設置し、2チーム体制で事業を実施しています。</p> <p>チーム支援対象者の個別対応のほか、認知症の早期発見・早期受診につなげるために、毎年周知啓発活動を実施しています。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	対応件数	24	25	33	30	110.0%
令和4年度の評価	<p>本人の医療・介護サービス拒否が強いケースについても、サポート医の協力やチーム員の集中的な支援により、医療・介護サービスにつなげることができ、連携が図れたことで、対応件数が増加しました。</p> <p>また、在宅医療・介護連携拠点事業市民講演会で、認知症の早期発見・早期受診の必要性について、周知啓発を行うことができました。</p>					
今後の方向性	<p>ケースワークの経験と実績を積み上げ、個々に検証しながら、チーム員のスキルアップを図り、できる限り多くの認知症の初期段階の方を支援します。</p> <p>初期集中支援チームの活動は、関係機関へ対応を引き継ぐことで終結するものであることから、医療及び介護分野における多職種との連携、協力体制を構築することが不可欠です。そこで、初期集中支援チーム活動をとおして、チームの役割や具体的な活動内容について関係機関へ周知を行います。また、認知症サポート医との連携体制構築として、引き続き連絡会を開催し、顔の見える関係性の構築に努めます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	19 認知症カフェ「ふれあい茶屋」の開催事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	認知症の方の居場所づくり、認知症の方を介護する家族等の情報交換の場として、認知症カフェを整備します。毎月各1回、市内2か所で委託により実施しています。					
実施状況	<p>本市の認知症カフェは「ふれあい茶屋」の名称で、平成28年10月から、委託事業により実施しています。</p> <p>◎ふれあい茶屋おらが里 毎月第1水曜日 13:00～ 新治総合福祉センター（医療法人社団青洲会委託）</p> <p>◎ふれあい茶屋さくら 毎月第3月曜日 14:00～ 土浦市役所2F研修室（認知症の人と家族の会茨城支部委託）</p>					
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	参加者数 (延べ人数)	62	165	272	183	148.6%
令和4年度の 評価	<p>コロナ禍の開催でそれぞれ1回ずつ中止した月がありましたが、おらが里が年11回（129人）、さくらが年11回（143人）で、令和3年度から比べると利用者の数が増えました。</p> <p>前年度に引き続き、感染対策の定員管理の面から、オレンジリーダー（ボランティア）の受け入れを中止しています。</p> <p>高校生が初参加し、フレイル予防体操を実施しました。若年層に来てもらうことで活気づきました。参加者からは元気をもらえると意見があり、とても好評でした。</p>					
今後の 方向性	<p>好評を得ており、開催場所の拡充もあることから、市が委託する以外の認知症カフェにも通えるような環境を段階的に整備し、通いやすい認知症カフェを目指します。</p> <p>また、事業開始年度から実施する、認知症カフェ受託者会議を通じて、認知症カフェの連携、情報共有を継続して実施し、質の向上につなげます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	20 ふれあいSOSネットワーク事業					
担 当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>認知症状のある高齢者等が行方不明になった際、市内の様々な「みまもりサポーター（見守りのボランティア）」等へ迅速に行方不明者情報を伝達し、行方不明者の早期発見を目指します。</p> <p>また、万が一が行方不明になった時のために、事前に高齢者の写真や情報を整理し、警察署等の関係部署や近隣の方へ見守りをお願いするための「みまもりお願いシート」の登録を行っています。</p>					
実施状況	<p>令和元年度より開始した事業ですが、事業の周知や関係機関の協力もあり、協力機関登録件数159件、みまもりサポーター（個人協力者）登録人数31人、みまもりお願いシート27件（実人数12件）の登録がありました。</p> <p>認知症のある高齢者等が行方又は身元不明になった際には、関係機関、協力機関及びみまもりサポーターに捜索の協力を依頼しました。</p>					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	みまもりお願い シート登録者数 (実人数)	14	12	12	22	54.5%
令和4年度 の評価	<p>令和4年度のみまもりお願いシートの新規登録者は7名でしたが、死亡・終了者と新規利用者が同数あり、実人数は横ばいでした。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、令和元年と令和2年に延期となった声掛け訓練（SOSネットワーク声掛け訓練）を座学中心の見守り・声かけ研修会として再構築して実施し、事業の普及啓発並びに市民の対応力向上に努めました。</p>					
今後の 方向性	<p>認知症高齢者は増加しており、行方不明となる高齢者も増加することが想定されることから、引き続き周知啓発を図り、地域住民、地域の店舗など、互助の強化による認知症高齢者の見守りと行方不明高齢者の早期発見体制の構築に努めます。</p> <p>みまもりサポーターの登録には、認知症サポーターフォローアップ講習の修了が修了が必要なため、企業向け講習の開催など認知症サポーター養成事業と連携を取りながら進めていきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	21 地域ケア会議事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>ふれあいネットワーク事業においては、子どもから高齢者等に関する複雑で多様な問題を解決するために、市民・医療・行政等の連携のもと、各地区に配置した地域ケアコーディネーターが中心となり「ふれあい調整会議」、「スクラムネット」を開催しています。本市では、「ふれあい調整会議」を「地域ケア個別会議」として位置付け、多職種連携のもと市内8地区において隔月で開催しております。</p> <p>また、個別ケース検討から把握した地域課題について整理・共有し「地域ケア推進会議」においてアイデアや意見を出し合うことにより地域づくりや政策形成に結び付けていけるよう議論を行います。</p>					
実施状況	地域ケア個別会議は、市内8中学校区ごとに各月開催。 地域ケア推進会議は、地域包括支援センター運営協議会内で年3回開催。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	個別会議の開催回数	21	35	48	48	100.0%
	推進会議の開催回数	2	3	3	3	100.0%
令和4年度の評価	<p>地域ケア個別会議では、医師、薬剤師、介護事業所、民生委員等、多職種による個別ケース支援を検討し、支援にあたることができました。</p> <p>地域ケア推進会議では、地域ケア個別会議で検討されたケースから把握された地域で共通した2つの地域課題について検討を行いました。認知症のひとり暮らし高齢者の服薬管理については、県が実施する介護支援専門員・薬剤師連携事業にエントリーしましたが、不採用となりました。認知症のひとり暮らし高齢者の金銭管理については、金銭管理シートを作成し、試験運用を開始しました。</p>					
今後の方向性	<p>地域ケア個別会議では、多職種の協働による個別ケースの支援を通じた①地域支援ネットワークの構築②高齢者の自立支援に資するケアマネジメント支援③地域課題の把握などを行います。</p> <p>「地域ケア推進会議」では、個別ケースの課題分析等を積み重ねることにより、地域に共通した地域課題を把握し、優先的に対応すべき地域課題を明確化するとともに、解決に必要な資源開発や地域づくりへの反映などの政策形成につなげられるような議論を行うことに努めます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	2 2 介護給付費通知事業					
担 当	高齢福祉課 介護管理係					
事業内容	<p>介護サービスご利用の方に介護保険制度への理解を深めていただくこと、また、利用したサービス内容や支払った負担額が事業所の請求内容と相違ないか等の確認をしていただき、不正な請求を防止するため、3か月ごとに利用状況をお知らせする「介護給付費通知書」を送付しています。</p>					
実施状況	<p>令和4年度介護給付費通知書の送付状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年5月31日送付・・・5,833人 ・令和4年8月31日送付・・・5,918人 ・令和4年11月30日送付・・・5,976人 ・令和5年2月28日送付・・・6,002人 					
	区 分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績 ①	令和4年度(計画値)②	達成率 ①/②
	回 数	4回	4回	4回	4回	100.0%
	延べ人数	22,604人	23,050人	23,729人	介護サービス利用者全員	100.0%
令和4年度の評価	<p>サービス実績を被保険者に通知していることが介護事業所等に周知されることで、不正の抑制につながっているものと評価しています。</p>					
今後の方向性	<p>介護保険適正化事業については、審査支払機関である国民健康保険団体連合会における縦覧審査、また、国保連合会介護給付適正化システムによる申請内容確認も行っていますが、介護給付費の通知は、不正の抑制に効果があると評価されることから、引き続き実施していきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	23 訪問調査事業					
担当	高齢福祉課 介護管理係					
事業内容	介護サービス利用者宅を訪問し、ケアマネジャーの対応や提供サービスの内容等の検証を実施しています。					
実施状況	介護給付費の適正化の強化を図るため、茨城県介護給付費適正化プログラムの項目である住宅改修に着目し、住宅改修を行った被保険者宅を職員が訪問し、改修状況及び改修後の使用状況等を確認しました。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	件数	3件	4件	6件	10件	60.0%
令和4年度の評価	<p>サービスを選定し職員による訪問を実施しています。改修状況を確認することで住宅改修の適正化はもとより、担当職員のスキルアップにもつながるものと評価しています。</p> <p>令和4年度は、申請時にケアマネジャーが不在である場合や、改修工事後の動線確保に不安が残る場合など、訪問の必要性が高いと考えられる事例に絞って調査を実施したことから、件数の実績は計画値を下回っています。</p>					
今後の方向性	<p>介護保険適正化事業については、審査支払機関である国民健康保険団体連合会における縦覧審査、また、国保連合会介護給付適正化システムによる申請内容確認も行っていますが、訪問調査は、不正の抑制に効果があると評価されることから、引き続き実施してまいります。</p> <p>訪問調査により不適切なサービスと思われるものについては、サービス事業者を指導し、介護サービスの適正化を図ります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	24 ケアプラン検討委員会事業					
担当	高齢福祉課 介護管理係					
事業内容	<p>介護給付適正化事業として、保健・医療・福祉に関する学識経験者等7人の委員による委員会を設置、居宅介護支援事業所から提出された具体的なケアプラン等の資料を基に適正なケアプランのあり方を検討し、ケアマネジャーへの指導や必要に応じてケアプラン作成技術の向上及び介護サービスの質の向上に資する方策等について市に提言を行います。</p>					
実施状況	<p>保健・医療・福祉の専門家等からなる指導チームが、ケアマネジャーから提出された具体的なケアプランの事例調査及びケアプラン作成技術向上のための支援を行い、ケアプラン及びそれに基づく介護サービスの質的な向上を図っています。</p> <p>令和3年度は4回8件のケースの評価・検討を実施しています。D判定のうち1件について、主任ケアマネジャーと介護管理係職員により訪問指導を実施しております。</p> <p>A判定・・・0件 B判定・・・2件 C判定・・・5件 D判定・・・1件</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	回数	2回	4回	4回	4回	100.0%
	件数	4件	8件	8件	8件	100.0%
令和4年度の評価	<p>平成27年度から、ケアプランを作成したケアマネジャーの出席を求めています。ケアマネジャーが出席できるようにした結果、ケアマネジャーの計画の意図や要介護者の状況を委員がより的確に把握することができ、適切な指導につながっていると評価しています。また、委員からケアマネジャーへの指導もより適正に伝わっていることが伺えます。</p>					
今後の方向性	<p>ケアマネジャーの資質の向上を目指すために、作成したケアマネジャーに出席いただき、より具体的な指導や意見交換等を実施していきます。また、令和2年度からZOOMを利用して開催していますが、欠席者が減少したほか、対面の場合と同様に活発な意見交換等ができていたことから、今後も引き続きリモートで開催していきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	25 家族介護慰労金の支給事業					
担当	高齢福祉課 高齢相談係					
事業内容	<p>要介護4以上の高齢者で、過去1年間介護保険制度によるサービスを受けたことがない方を自宅で常時介護している方（市民税非課税世帯の方）に慰労金10万円を支給するものです。</p>					
実施状況	<p>介護保険制度において、要介護状態（要介護4、5またはそれに相当する状態）にあってサービスを受けていない方を在宅で介護している家族（被介護者及び介護者がともに市民税非課税世帯の方）に対し、その慰労として金品（現金10万円）を贈呈しています。 令和4年度は該当者1名に10万円を支給しました。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	支給人数	1人	1人	1人	1人	100.0%
令和4年度の評価	<p>令和4年度は該当者1名に10万円を支給しました。</p>					
今後の方向性	<p>介護保険サービスの利用なく、在宅で常時介護することは、相当な困難があることから基準を満たす方が少なく、ここ数年は1名に支給している状況でした。 同一の申請者(1名)に支給し続けることは、事業運営上、適切ではないと考えることから、令和4年度をもって廃止しました。 介護者の負担軽減を図るためにも介護保険の適切なサービス利用につなげてまいります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	26 徘徊高齢者家族支援サービス事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	認知症高齢者を抱える家族等に対し、認知症高齢者が徘徊した場合に早期発見できるシステムを活用してその居場所を伝えることにより、事故の未然防止及び家族の身体的・精神的負担の軽減を図ります。					
実施状況	在宅で生活している認知症高齢者を介護する家族を対象として、高齢者の位置情報を伝えるシステムを提供し、家族の負担軽減等在宅福祉の向上を図りました。					
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績 ①	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	利用人数	7人	8人	11人	5人	220.0%
令和4年度の 評価	令和4年度は前年度よりも利用者が増加しており、高齢者家族の負担軽減に寄与しました。					
今後の 方向性	認知症高齢者への施策として徘徊対策は有効であるため、引き続き事業の周知を図るための広報活動に努めるとともに、機器の重さや大きさなどの改善について調査を進めるなど、より利用しやすい事業となるよう検討していきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	27 家族介護者交流事業					
担当	高齢福祉課 高齢相談係					
事業内容	在宅で家族を日々介護する方の介護の悩み、精神的・肉体的疲労等による厳しい状況を考慮し、一時的に介護から解放し、観光地や施設見学等の行楽の機会を通じて、介護者の相互の交流、心身の回復を図ることを目的に実施しています。					
実施状況	令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、事業を実施しませんでした。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	利用人数	0人	0人	0人	8人	0.0%
令和4年度の評価	平成16年度から実施している事業で、平成23年度までは参加要件として「在宅で要介護1以上の方を介護している家族」に限定していたため、参加者が少数でした。 そのため、平成24年度から参加要件の見直しを行い「在宅で高齢者の方を介護している家族」としたことにより、参加者の人数が安定していましたが、その後参加希望者は減少し、令和元年度は、参加者5人でした。 令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症の影響から事業を実施しておりません。					
今後の方向性	旅行は、参加者が固定されており、参加者数も少ない状況であることから、多くの参加者が得られる事業へ転換も視野に入れ検討してまいります。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	28 見守りキーホルダー事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	ひとり暮らしの高齢者や認知症状のある者に対し、登録番号を記載したキーホルダーを配布し、高齢者等の急病や事故その他の緊急時に警察や消防、救急搬送時の病院等に登録情報を提供することで、迅速かつ適切な対応ができるようにします。					
実施状況	事業開始からの配布件数の累計は2,244件ですが、死亡や転出者などを除く実質的な利用者数は下記のとおりです。					
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	利用者数 (実人数)	1,070	1,039	1,021	1,264	80.8%
令和4年度 の評価	見守りキーホルダーに係る通報件数は12件ありました。うち6件は拾得・忘れ物やなどの連絡でしたが、その他は高齢者の保護、急病などに関する通報であったため、関係機関への情報提供や早期対応に繋げることができました。令和4年11月からコールセンター（委託事業者）を設置し、夜間・早朝・休日の対応を強化しました。					
今後の 方向性	一人暮らし高齢者や認知症高齢者など、見守りが必要な高齢者が増加していることから、今後も当事業の周知啓発に努め、配布件数を増やしていくことで、外出先等での事故などに迅速に対応していきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	29 成年後見制度支援事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>判断能力が十分でなく、成年後見人を選任する必要があると判断される方に親族がいない場合に、市長が申し立て人となり家庭裁判所への申し立て手続きを行い、その方の権利擁護を推進します。</p> <p>また、成年後見制度の利用が有効と認められているにも関わらず、費用負担が困難なことから制度の利用ができないという事態を防ぐことを目的に申立費用や後見人等に対して支払う報酬の一部を助成します。</p>					
実施状況	<p>認知症、知的障害、精神障害などにより物事を判断する能力が十分でない方に代わり、成年後見人等（権利を守る援護者）と定められた人が財産管理や行政手続きの代行をするなどして法律的に支援する制度で、後見人が決定するまでの支援や相談、手続き等を実施しております。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	市長申立者数 (実人数)	6	6	5	6	83.3%
	報酬助成件数	5	5	3	7	42.9%
令和4年度の評価	<p>令和4年度の市長申立相談件数は13件で昨年度よりも増加しました。内8件の相談で市長申立の必要性があり、対応しました。昨年度からの対応ケースを含めて申立て完了が5件、手続き中に本人死亡が1件となっております。相談時点で重度の認知症等により、本人の意向がほとんど確認できない場合が多いため、本人の意向がある程度確認できる段階で相談をいただけるような支援体制の構築が必要です。</p>					
今後の方向性	<p>本人の意思決定支援が行われるように地域包括支援センター、在宅介護支援センター及び成年後見センターつちうら等との連携を一層強化し、詳細に個々の実情を把握したうえで、対象者の早期発見、早期支援を早期に支援を実施してまいります。令和4年度に新設された成年後見制度中核機関との適切な連携を図ります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	30 認知症サポーター養成事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	<p>認知症について正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人や家族に対してできる範囲で手助けをする「認知症サポーター」を養成し、認知症高齢者等にやさしい地域づくりに取り組みます。</p> <p>また、養成した認知症サポーターのフォローアップ研修を実施し、修了者との協働による認知症施策を展開し、認知症の人や家族が住みやすいまちづくりを推進します。</p>					
実施状況	<p>コロナ禍での開催のため、1回あたりの参加者数は少ないものの、前年度は13回の開催でしたが、今年度は20回開催することができました。</p> <p>また、毎年度定例で開催依頼のある大学の他、損害保険会社の仲介により、ガソリンスタンドの経営者やマネージャー、社員に講座を開催し、「認知症サポーターのいるお店」の登録をすることができました。</p> <p>全国キャラバン・メイト協会でも、オンラインでの開催ができるよう教材や会議システム等を整備し、本市においてもオンラインでの開催ができるようになりました。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績 ①	令和4年度(計画値)②	達成率 ①/②
	受講者数	394	375	504	480	105.0%
	フォローアップ研修受講者数	27 (うち新規15)	7 (新規のみ7)	27	14	50.0%
令和4年度の評価	<p>コロナ禍となり、令和2年度、開催回数の減少に伴い、受講者数もかなり減りましたが、令和3年度、4年度と開催回数が徐々に増えて、受講者数も増加傾向になってきました。また、これまでのフォローアップ研修は、認知症に関する正しい知識の復習、認知症カフェへのボランティア協力及びSOSネットワークの登録を勧奨していました。しかし、令和2年度からコロナ禍により認知症カフェのボランティア依頼を中止しており、本研修修了者であるオレンジリーダーの主たる活動場所がない状況下での研修でした。</p>					
今後の方向性	<p>今後は、認知症施策推進大綱を踏まえつつ、認知症サポーター養成講座において、本人発信支援の取組として認知症の人の声の発信、認知症の人とその家族を地域で支える仕組みづくりとして教育機関及び民間企業における講座開催や、若年性認知症に関する普及・啓発等の取組を進めます。</p> <p>また、講座受講者が認知症施策のボランティア活動につながるよう、引き続き認知症サポーターのフォローアップと、協働による事業の創出を行います。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	31 配食サービス事業					
担当	高齢福祉課 地域支援係					
事業内容	食事作りが困難なひとり暮らし高齢者等を対象に、栄養に配慮した食事を配達し、健康保持及び安否確認を行います。					
実施状況	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	利用人数 (月平均)	141	131	125	147	85.0%
	配食数 (年間)	39,989	38,314	35,595	42,058	84.6%
令和4年度の 評価	<p>前年度と比較すると、月平均利用人数、年間配食数ともに減少しており、特に年間配食数については、令和4年度計画値と比較して15%程減少しました。また、利用者数についても、急増した令和2年度から緩やかに減少しています。</p> <p>要因としましては、新型コロナウイルス感染症による規制の緩和により、外出及び運動の機会が増加したことに伴い、コロナ禍以前に近い日常生活を送れるようになった高齢者等が増加したことが考えられます。</p>					
今後の 方向性	<p>訪問介護員による家事援助等の他サービスとの調整を図りながら、ひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯に対する食の確保や安否確認を継続して実施します。</p> <p>また、現在1つの業者が市内全域を対象に配達を行っている状況で、見守りを兼ねるうえで業者の負担が大きいので、複数の業者の参入や地区分けする等契約方法についても検討していきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	32 介護相談員派遣事業					
担当	高齢福祉課 介護管理係					
事業内容	<p>特別養護老人ホーム等の32か所の介護サービスの提供現場を専門相談員が訪問し、利用者（入所者を含む。以下同じ）の相談等に応じています。</p> <p>また、利用者と事業者の橋渡しをしながら、サービスの実態を把握し、問題の改善や介護サービスの質的向上を図っています。</p>					
実施状況	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業を実施できていません。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	事業所数	0事業所	0事業所	0事業所	34事業所	0.0%
	相談件数	0件	0件	0件	4,488件	0.0%
令和4年度の評価	<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、訪問ができない状況が続いていますが、実施した場合は、利用者が直接事業者と言えない希望や不満、また、身体状況などを事業者に伝えることで、問題の改善や介護サービスの質的向上につながると評価しています。</p>					
今後の方向性	<p>新型コロナウイルス感染症の影響が出る前は、同じ相談員が訪問を継続し顔見知りになることにより、相談しやすい体制を築いてきました。今後は、感染症対策を徹底したうえで、介護サービスの質の向上に繋がるよう事業の再開を検討していきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	3 3 高齢者移送サービス利用助成事業					
担 当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	65歳以上の高齢者の通院や買い物、社会活動の参加などの際の移動手段として「土浦地区タクシー協同組合」が運営するデマンド型福祉交通「のりあいタクシー土浦」利用者に対し、年会費の一部を助成します。また、運転免許証を返納された方に対し、1回のみ年会費の全額を助成します。					
実施状況						
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	会員数	865人	831人	798人	1,002人	79.6%
令和4年度 の評価	<p>会員数は、前年度と同様、減少しております。昨年度までの新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響による外出自粛が定着してしまったことや、一度会員になっても利用条件が合わず、継続に至らない利用者も一定数いるためと考えます。運転免許証返納者への助成件数についても、前年度と同程度にとどまっています。しかしながら、輸送人員は前年度より増加しており、日常的な移動手段として定着している例もみられることが分かります。</p>					
今後の 方向性	<p>広報活動等により、引き続き事業の周知を図るとともに、他市町村の取組状況や市内の他の交通手段の利用状況も鑑み、高齢者にとって安心・快適な移動手段となるよう、事業主体である「土浦地区タクシー協同組合」と連携し、より効率的な運行を目指します。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	34 寝具洗濯乾燥消毒サービス事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	ねたきり等により布団の乾燥が困難な高齢者に、衛生管理のための寝具の洗濯乾燥消毒等のサービスを年4回まで提供します。					
実施状況	ねたきり等により布団の乾燥が困難な高齢者を対象に、衛生管理のため、寝具の洗濯乾燥・消毒サービス（1人年4回まで）を実施し、生活環境の向上に努めました。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	申請者数	16人	20人	43人	37人	116.2%
令和4年度の評価	介護認定者への通知や広報紙掲載等の事業周知により達成率が向上しており、適正に利用されていると考えます。					
今後の方向性	ねたきり等の高齢者の衛生的な生活環境の向上を図るため、事業の周知に努め、継続して実施していきます。 また、R5年度より業者への利用者情報の提供を開始したことから、利用率の増加が予想されます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	35 福祉電話の貸与事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消と相談等に応じるため、電話を無料で貸与するとともに、回線使用料等を助成し、在宅福祉の向上を図ります。					
実施状況	ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消と相談等に応じるため、電話を無料で貸与するとともに、回線使用料等を助成して在宅福祉の向上に努めました。					
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	設置台数 (累計)	19台	22台	23台	24台	95.8%
令和4年度 の評価	固定電話や携帯電話が普及しているなかで、所得により電話を引くことができないひとり暮らし高齢者もいることから、ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消等を図ることができました。					
今後の 方向性	当事業は、ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消や、相談等又は緊急時の連絡手段として有効であることから、低所得高齢者への当事業を継続し、支援します。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	36 ひとり暮らし老人等緊急通報システム事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	<p>おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に対して、緊急通報装置を貸与し、急病・災害等の緊急時に迅速かつ適切な対応を図ることにより、高齢者等の生活の安全の確保と、不安の解消を図ります。</p>					
実施状況	<p>当該システムを活用し、高齢者等の緊急時における連絡手段の確保や、協力員及び民生委員への協力要請、生活リズムセンサーによる安否確認などを行いました。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	設置台数(累計)	352台	378台	373台	370台	100.8%
令和4年度の評価	<p>令和4年度実績は、新規申請者数が73名、施設入所等による利用中止者数が78名でした。利用中止者数が申請者数を上回ったものの、計画値の370台を達成しました。また、急病等による通報や、生活リズムセンサーによる要確認通報により、高齢者の生命の安全を確保した事例も多くあったことから、当事業の有効性が確認できました。</p>					
今後の方向性	<p>高齢化の進行などにより、不安を抱えるひとり暮らし高齢者は増加していくことが想定されることから、事業を継続するとともに、周知活動に努めます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	37 ねたきり老人等福祉手当の支給事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	<p>疾病等によりねたきり又は認知症の状態にある65歳以上の高齢者に対し、住民税非課税世帯月額5千円、課税世帯月額2千5百円を支給することにより、福祉の増進を図ります。</p>					
実施状況	<p>受給者の公平性を図るため、平成28年度から受給資格要件及び支給額を変更し、疾病等によりねたきり及び認知症の状態にある在宅で生活している65歳以上の方を対象に手当を支給し、福祉の増進を図りました。</p>					
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績 ①	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	受給者数 (実人数)	182人	173人	184人	199人	92.5%
令和4年度 の評価	<p>ねたきり及び認知症の高齢者は増加傾向にあり、申請数も前年度より増加しました。介護認定者への通知や広報誌への掲載による周知効果も見受けられます。</p>					
今後の 方向性	<p>今後も引き続き事業の周知に努め、在宅で生活する、ねたきり等高齢者の福祉の増進を図ります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	38 はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	70歳以上の高齢者と65歳以上の要援護高齢者の介護者が健康の保持と心身のやすらぎを得るため、施術費の一部を助成します。					
実施状況						
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績 ①	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	利用人数	618人	639人	629人	750人	83.9%
令和4年度 の評価	令和3年度には前年度よりも利用者が増加しましたが、4年度には若干利用者が減少しました。新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響は依然としてありますが、毎年申請する高齢者も多いので、今後も当事業を必要とする利用者は多いと考えられます。					
今後の 方向性	高齢者の増加や広報等での周知により、対象者も増加することが見込まれますが、今後は効果を検証しながら、事業の在り方についても検討が必要です。 また、施術者の高齢化や数年間のコロナ禍を経ているということもあり、協定施術所が事業を終了している場合もあるため、施術所ともより連携を図り、高齢者の健康増進に努めます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	39 ねたきり老人訪問理美容サービスの助成事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	65歳以上の在宅においてねたきりの状態にある方又は食事・トイレ・衣類の着脱及びその他の日常生活に介護を必要とする方に対し、理美容サービス費の一部を助成します。					
実施状況	在宅で生活しているねたきり、又は日常生活に介護を必要とする65歳以上の方等を対象として、訪問理美容サービスの費用を1回につき3,000円(年2回)を助成して在宅福祉の増進を図りました。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	利用人数	85人	70人	94人	85人	110.6%
令和4年度の評価	介護認定者への通知や広報紙掲載等の周知効果もあり、計画値を上回る結果となりました。各理容所に調査を行ったところ、休業・閉業が数件ありました。今後も効果的な周知を図ります。					
今後の方向性	高齢者の健康で衛生的な生活を支援するため、事業のより効果的な周知に努め、継続して実施していきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	40 ひとり暮らし老人「愛の定期便」事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	65歳以上のひとり暮らし高齢者宅に、ボランティアが週2回訪問し、声かけをしながら乳製品を配布することにより、安否確認及び孤独感の解消を図ります。					
実施状況	ひとり暮らしで不安を抱える高齢者に積極的に事業を案内し、声かけをしながら乳製品等を配布することにより、安否確認及び孤独感の解消を図りました。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	利用人数	148人	146人	139人	195人	71.3%
令和4年度の評価	施設への入所などが原因となり、利用人数は減少しましたが、高齢者の日常的な見守り活動の一環としては有効な事業であると考えます。					
今後の方向性	今後もひとり暮らし高齢者の増加が見込まれる中で、当該事業の有効性は高いことから、引き続き、周知活動などによる利用拡大に努めます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	4 1 敬老事業						
担 当	高齢福祉課 高齢福祉係						
事業内容	長寿を祝福するとともに、敬老の意を表すことで、市民の敬老意識の啓発を図るため、多年にわたり社会に貢献してきた高齢者に対して、祝状等を贈呈します。						
実施状況	市内在住の最高齢者・100歳及び88歳到達者に記念品などを贈呈し、長寿を祝福しました。						
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②	
	対象者数	最高齢者	1人	1人	1人	1人	100.0%
		100歳	36人	39人	53人	48人	110.4%
88歳 (米寿)		773人	733人	723人	870人	83.1%	
令和4年度 の評価	最高齢者の方に祝状、100歳の方へは祝状と祝金、88歳の方にはお祝い状を送付しました。						
今後の 方向性	令和5年度以降も、事業を継続していく予定です。しかし高齢者の長寿命化に伴い該当者が今後も増えることが見込まれるため、随時、記念品等の見直しを検討していく必要があります。						

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	42 金婚をたたえる集い事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	金婚を迎えられた夫婦に対し、永年社会に貢献された実績に感謝の意を表すとともに、結婚50年を祝福します。					
実施状況	結婚50年目を迎えたご夫婦に対して、永年の社会貢献への感謝とお祝いの意を表する事業として実施しました。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	参加組数	84組	74組	64組	119組	53.8%
令和4年度の評価	令和4年度は、クラフトシビックホール土浦で実施しました。コロナ禍の影響により、広報活動が限定的になったことや、金婚対象者自身の自主的な外出制限により参加者は減少傾向にあります。					
今後の方向性	ご夫婦での記念撮影やアトラクション等、参加者からは好評を得ている事業であるため、継続して実施していきます。 令和5年度も、クラフトシビックホール土浦での開催を予定しています。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	43 日常生活用具給付事業						
担当	高齢福祉課 高齢福祉係						
事業内容	日常生活に支障のあるおおむね65歳以上の高齢者に対し、シルバーカー等の日常生活用具の給付を行います。						
実施状況	在宅で生活しており、日常生活に支障のある概ね65歳以上の方を対象として、日常生活用具の給付などを行い、在宅福祉の向上を図りました。						
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②	
	給付人数	シルバーカー	3人	10人	9人	4人	225.0%
		電磁調理器	0人	1人	3人	2人	150.0%
		防災警報器	1人	2人	3人	1人	300.0%
自動消火器		0人	1人	0人	1人	0.0%	
令和4年度の評価	広報での掲載等積極的な周知により、給付件数は安定しています。給付決定を行った15件のうち、実際に用具を購入した件数が8件と、利用率は53%となりました。シルバーカーについては介護用品専門店で給付券を使用するよりも、ホームセンター等で通常価格で購入する方が負担が少ないといったケースも考えられます。						
今後の方向性	高齢者が安心して地域での日常生活を営むことができるよう、事業の周知に努め、継続して実施していきます。 給付に際しては、介護用品専門店に限定していない為、ホームセンター等でも利用が可能な旨を案内し、引き続き利用促進に努めます。						

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	4 4 心配ごと相談事業					
担 当	高齢福祉課 高齢相談係					
事業内容	<p>広く住民の日常生活のあらゆる相談に応じ、適切な助言・援助を行い、地域住民の福祉の推進を図ることを目的に、総合福祉会館において、隔週水曜日の午後1時から午後4時まで、心配ごと相談所を開設しています。</p>					
実施状況	<p>令和4年度は、気軽に相談できる身近な窓口として、また、地域支援体制に連携した相談機関として、地域住民の福祉の増進を図ることに努め、来訪者数34人、69件の相談を受けました。</p>					
	区 分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績 ①	令和4年度(計画値)②	達成率 ①/②
	来訪者数	36人	25人	34人	66人	51.5%
	相談件数 (重複相談を含む)	67件	44件	69件	131件	52.7%
令和4年度の評価	<p>平成23年度に事業の見直しを行い、開設日を週3回から2回に変更しました。その後、平成28年度からは週1回開催としましたが、利用者数が伸びない状況であったことから、令和3年度からは、隔週1回・水曜日開催に変更しました。令和4年度も1日あたりの利用者は少ない状況でした。</p>					
今後の方向性	<p>法律相談や税務相談等の専門的な相談機関が増える一方、複雑な悩みに対し、どこに相談すれば良いかわからない市民が少なくないと思われます。そこで、日常生活の困りごとや悩みごとを気軽に相談できる、心配ごと相談事業は必要と思われますが、来訪者数の推移等を見極めながら、開設日数等を含めて検討してまいります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	45 高齢者クラブ活動助成事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	60歳以上の高齢者が加入し、教養の向上・健康の維持・社会奉仕・地域社会との交流やレクリエーション活動を行う高齢者クラブに対し助成します。					
実施状況	高齢者の教養の向上、健康維持、社会奉仕、地域社会との交流やレクリエーション活動を行う高齢者クラブを対象として、活動費を助成し、福祉の増進を図りました。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績 ①	令和4年度(計画値)②	達成率 ①/②
	団体数	89団体	86団体	83団体	95団体	87.4%
	会員数	3,441人	3,123人	2,929人	3,840人	76.3%
令和4年度の評価	会員の高齢化により存続が困難になったり、コロナ禍により、思うような活動ができなかったクラブもありましたが、感染症対策を講じながら取り組んでいるクラブも見られました。					
今後の方向性	高齢者の生きがいの充実や健康増進の目的とした当事業の必要性は高いと考えられることから、事務局である社会福祉協議会と連携し、継続して周知、啓発を図り、クラブの増設や会員確保に努めます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	46 救急医療情報キット配布事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	高齢者の急病、事故、災害等の救急時に迅速かつ適切な対応を図り、高齢者等の不安を軽減するために、高齢者等に対し、かかりつけ医療機関、持病等の情報を保管する救急医療情報キットを配布します。					
実施状況						
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	緊急医療キット実利用者数	1,126人	1,158人	1,152人	1,195人	96.4%
令和4年度の評価	広報紙等による事業の周知を定期的に行っておりますが、入所等の理由で利用終了する方も多い状況です。介護事業者や民生委員に対し、利用促進に向けての情報提供に努めました。					
今後の方向性	万が一の緊急時の為に今後も必要な方への利用促進を図ります。 また、関係機関や民生委員と連携し、既所有者に対するキットの適正利用と情報の更新について周知していきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	47 高齢者緊急短期入所事業					
担当	高齢福祉課 高齢相談係					
事業内容	市内に居住する概ね65歳以上の方で、緊急に自宅以外への避難を要する高齢者や、生活習慣等の指導・調整が必要な高齢者等について、短期入所生活介護施設に一時的に宿泊させ、高齢者の生命及び身体の安全を確保し、高齢者の権利利益の擁護を図ります。					
実施状況						
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績 ①	令和4年度(計画値)②	達成率 ①/②
	支援者数	0	0	0	3	0.0%
令和4年度の評価	対象となりそうな事案が発生した場合、要介護認定を受けて介護施設等に入所するケースが多く、本事業の利用はありませんでしたが、独居高齢者等の増加に伴い、本事業の必要性は高いと思われます。					
今後の方向性	各地域の民生委員児童委員、地域包括支援センター及び在宅介護支援センター等との連携を図り、個々の状況を詳細に把握検討して、速やかに支援に繋げていきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	48 日常生活自立支援事業					
担当	社会福祉協議会 ふくしの相談グループ 生活相談係					
事業内容	認知症や知的障害者、精神障害者など、判断能力が不十分（契約能力はある）で、かつ、親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助・日常生活の金銭管理援助・書類などの預かり等のサービスを行い、在宅での生活を支援します。					
実施状況	新規の契約件数は0件で、転居や死亡等で解約となった方は10件ありました。3月末現在待機者は2名です。					
		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	利用件数	26件	30件	20件	36件	55.6%
	生活支援員数	14人	15人	15人	16人	93.8%
令和4年度の 評価	<p>新規契約はありませんが、死亡・転出等による解約が10件あり、件数は10件の減少となりました。3月末で契約待機件数が2件あるため、来年度以降は利用件数の増加が見込まれます。</p> <p>利用者に直接援助を行う生活支援員は3月末に2名退職し、13名となっております。生活支援員に対し、弁護士による「相続について」、「遺言書について」のフォローアップ研修を実施しました。また、司法書士による市民向け成年後見制度講座「終活と成年後見制度」を開催し、資質の向上を図ることができました。</p>					
今後の 方向性	<p>認知症高齢者の増加に伴い、今後も利用相談の増加が見込まれるため、生活支援員を確保し、受け入れ体制を整えていきます。</p> <p>また、利用者の判断能力の低下に伴い、成年後見制度への円滑な移行ができるよう支援していきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	49 法人後見受任事業					
担 当	社会福祉協議会 ふくしの相談グループ 生活相談係					
事業内容	判断能力の不十分な高齢者、障害者等の権利擁護を図るため、成年後見制度を活用し、身上監護を中心とした法人後見事業を行います。					
実施状況	継続2件（知的障害者 男性：62歳）後見類型 （精神障害者 男性：59歳）後見類型					
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	利用件数	1人	2人	2人	2人	100.0%
令和4年度 の評価	毎月の定期訪問と臨時訪問による金銭管理、相談支援事業所や病院と連携し適切な身上監護を行いました。					
今後の 方向性	行政や司法関係者との連携を強化し、社協の法人後見が必要とされる受任者を把握し、身上監護を中心とした成年後見活動を行います。活動にあたっては、市民後見人養成講座修了者を（仮称）法人後見支援員として位置付けます。引き続き、市民後見人の育成及び地域における権利擁護体制の構築を進めます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	50 シルバー人材センター事業						
担当	高齢福祉課 高齢福祉係						
事業内容	<p>臨時的・短期的な就労を通じて、自己の労働能力を活用し、生活の充実や社会参加を希望する高齢者の就労機会の増大と福祉の推進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、昭和57年度に社団法人として設立されました。平成24年度には公益社団法人へ移行し、引き続き事業を実施しています。</p>						
実施状況	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②	
	仕事の受託件数	2,334件	2,254件	2,228件	2,619件	85.1%	
	就業延べ人員	30,861人	29,530人	29,610人	34,725人	85.3%	
	契約金額	公共団体関係	106,400千円	105,340千円	108,903千円	117,324千円	92.8%
		一般家庭事業所	67,403千円	62,473千円	61,728千円	78,889千円	78.2%
		独自事業	36千円	30千円	194千円	6千円	3233.3%
計	173,840千円	167,843千円	170,825千円	196,220千円	87.1%		
令和4年度の評価	<p>令和4年も新規会員の増及び就業先の開拓・拡大を最重要課題として事業を実施しました。新規会員は昨年度末に比べわずかに増えた程度にとどまり、仕事の受託件数も昨年度よりやや減りましたが、契約金額については昨年度実績より1.8%増となりました。会員の拡大やセンターの情報発信として、会報誌の発行や市広報誌への案内掲載を積極的に実施しました。</p> <p>就業開拓及び就業率の向上を目的として、就業相談会の開催や、「介護予防・日常生活支援総合事業」のサービス提供に加え、ふるさと納税事業の返礼品としての事業など、行政と連携しながら就業機会の拡大に取り組みました。</p>						
今後の方向性	<p>高齢者の増加に伴い、高齢者の「働く場の提供」や「生きがいづくり」が重要な課題となっており、シルバー人材センターの存在意義もますます高まっているため、引き続き事業を推進します。会員数や就業率の向上に加え、独自事業の開発、推進にも力を入れていきます。</p>						

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	51 ボランティア活動事業 ア ボランティア講座の開催					
担当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	各種講座を開催し、ボランティアの育成を図ります。					
実施状況	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	青少年ワーク ショップ	0人	0人	20人	25人	80.0%
	地域ボランティア 養成講座	0人	0人	0人	10人	0.0%
	傾聴ボランティア 養成講座	17人	17人	24人	25人	96.0%
	手話奉仕員養 成講座	入門0人	入門15人	入門38人	入門15人	253.3%
		基礎0人	基礎11人	基礎11人	基礎15人	73.3%
	点字・点訳ボラン ティア養成講座	0人	2人	4人	6人	66.7%
	音訳ボランティア 養成講座	0人	11人	11人	6人	183.3%
	要約筆記入門 講座	— (隔年実施)	14人	—	—	—
	ガイドボランティ ア養成講座	0人	0人	7人	15人	46.7%
	ボランティア 入門講座	0人	7人	25人	35人	71.4%
令和4年度 の評価	定員を超えて応募があった講座があり、講師や関係機関と協議の上、会場を変更するなど工夫して実施しました。しかし、計画値よりも受講者が少ない講座もあり、周知が課題となっています。					
今後の 方向性	定員を下回る講座もあったため、幅広い世代が情報を得られるよう、また興味関心をもってもらえるよう周知媒体や周知方法等、SNSの活用をしていきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	5 1 ボランティア活動事業 イ ボランティアの登録・斡旋の状況					
担 当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	社会福祉協議会窓口及びボランティアセンターにおいて、ボランティアの登録・斡旋を行っています。					
実施状況	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	ボランティア サークル連絡 協議会	19サークル 731人	19サークル 727人	18サークル 689人	20サークル 800人	95.0% 91.0%
	個人ボラン ティア数	1人	6人	17人	10人	170.0%
令和4年度 の評価	<p>ボランティアサークル連絡協議会では、会員の高年齢化や活動回数の減少などから解散したサークルが1つありました。役員会や理事会は予定通り実施でき、研修会については県内で動物介在活動に取り組む団体との交流・見学を行いました。</p> <p>ボランティアの登録・斡旋については、新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いてきたため、ボランティア希望者からの問い合わせが多くありました。それに対して、保育施設や介護施設ではボランティアの受入れに慎重で、マッチング率は6割程度にとどまりました。</p>					
今後の 方向性	<p>新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いてきたため、ボランティア希望者が増加するものと考えられます。ボランティア活動のフィールドを広げられるよう、既存の施設だけでなくニーズに応じて柔軟な対応をしていきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	51 ボランティア活動事業 ウ 広報活動					
担当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 総務係					
事業内容	<p>「つちうら社協だより」を年4回（4，6，9，1月）市内全戸に配付し、土浦市社会福祉協議会の事業内容や講座の開催などの情報を市民へ周知しています。 また、ホームページを開設し、社会福祉協議会の情報を市内外の方々へ幅広く周知しています。</p>					
実施状況	<p>「つちうら社協だより」を年4回（4・6・9・1月）発行し、市内全戸・県内社協・企業等へ配付し、社協事業の周知、各講座等の募集を行います。 ・ホームページやSNS（Facebook・Instagram・Twitter）を活用し、周知・報告を行います。</p>					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績 ①	令和4年度(計画値)②	達成率 ①/②
	発行部数	234,000部	234,000部	234,000部	234,000部	100.0%
令和4年度の評価	<p>「つちうら社協だより」の他、ホームページやSNSを活用し、社会福祉協議会が行う各種事業の案内や講座への参加者の募集など、わかりやすく、親しみやすい記事の作成に努めました。 また、講座等の参加申込方法に二次元コードから申込を導入し、参加しやすい環境を整えました。</p>					
今後の方向性	<p>各種事業・講座等の情報をより多くの方に伝えられるよう、広報活動を強化していきます。 また、情報発信の方法についても、検討し、進めていきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	5 1 ボランティア活動事業 エ 福祉体験講座					
担 当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	福祉への理解を高めるため、各学校や地域の団体等に対し、手話体験、点字体験、アイマスク体験、インスタントシニア体験、各種講話等の講師を派遣します。					
実施状況	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	小学校	13回	12回	12回	36回	33.3%
	中学校	0回	0回	1回	5回	20.0%
令和4年度 の評価	<p>小学校からの依頼は例年並みだったが、中学校から手話体験講座の依頼がありました。</p> <p>内容としては、インスタントシニア体験・車イス体験・手話体験の派遣依頼が多くありました。複数コマを利用し、体験を組み合わせる学校もありました。</p>					
今後の 方向性	<p>新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いてきたため、学校側からの依頼が増加するものと考えられます。子どもたちが福祉への理解を深められるような内容となるよう、福祉教育に対する考え方や実施の仕方等、学校側との調整を細やかに実施していきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	52 地域介護教室事業					
担当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	市内の中学生以上の方を対象に、「福祉教育の生きた土壌づくり」と「助け合い、支え合う地域社会づくり」を進めるとともに、介護技術の習得や家庭内での介護力の向上、ボランティア活動による「生きがいつくり」を目的として、講義や実技指導、施設での介護体験を実施しています。					
実施状況						
	区分	令和2年度 実績	令和3年度 実績 ①	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	受講者数	0人	0人	18人	60人	30.0%
令和4年度 の評価	今年度は、民間社会福祉施設協議会の協力を得、特別養護老人ホームで体験型の内容で開催しました。 参加者からは体験を通して大きな学びを得られたとの意見が多くきかれました。					
今後の 方向性	今後も民間社会福祉施設協議会の連携のもと、参加者にとって有意義な経験となるような内容を検討・実施していきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	53 高齢者と子供のふれあい事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	生活文化の伝承活動など高齢者と児童等との世代間交流活動を推進することにより、高齢者の生きがいを高めるとともに、児童の健全育成を図ります。					
実施状況	高齢者クラブ会員と児童等が生活文化の伝承活動など世代間交流活動を行うことにより、高齢者の生きがいを高め、同時に児童の健全育成に努めました。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	クラブ数	21クラブ	21クラブ	19クラブ	22クラブ	86.4%
令和4年度の評価	少子化の影響等により、事業を継続できないクラブが見られましたが、コロナ禍の中でも可能な限り世代間交流の場を設けるために、感染症対策を講じながら取り組んでいるクラブも見られました。					
今後の方向性	実施クラブの増加及びそれに伴う世代間交流の推進を図るため、高齢者クラブに対する周知啓発活動に、積極的に取り組んでいきます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	54 各種スポーツ大会事業					
担 当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	各種スポーツ活動の推進と相互交流の促進を図ることにより、健康増進と生きがいをもつことを目的に、高齢者スポーツ大会・高齢者ゲートボール大会を実施しています。					
実施状況	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績 ①	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	大会回数	1回	1回	1回	2回	50.0%
	参加人数	43人	35人	37人	1,229人	3.0%
令和4年度 の評価	<p>高齢者スポーツ大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。</p> <p>高齢者ゲートボール大会は、屋外ということもあり、感染防止対策を徹底して開催しました。</p>					
今後の 方向性	<p>両事業ともに継続して事業を実施します。</p> <p>また、近年グラウンド・ゴルフの参加者が増加しています。スポーツの活動を通して健康の保持・仲間づくり・生きがいづくりを推進していきます。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	55 高齢者趣味クラブ・生きがい教室, 高齢者芸能発表会・作品展示即売会の活動事業						
担当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係						
事業内容	高齢者が趣味や特技を発表することで、技術の向上と生活意欲を高め、心の糧として生活に「はりとゆとり」をもって豊かな生活を送るよう、高齢者自ら福祉の増進を図ることを目的として、趣味活動の場と発表の場を提供しています。						
実施状況	区分		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	高齢者趣味 クラブ	回数	64回	87回	139回	250回	55.6%
		人数	1,097人	870人	966人	3,300人	29.3%
	生きがい 教室	回数	39回	46回	47回	67回	70.1%
		人数	461人	385人	385人	950人	40.5%
	高齢者 芸能発表 会・作品展 示即売会	回数	0回	0回	1回	2回	50.0%
		人数	0人	0人	61人	365人	16.7%
令和4年度 の評価	新型コロナウイルスの影響から、発表会は規模を縮小しての開催となりました。						
今後の 方向性	SNS等を活用することで一般にも周知を図り、クラブ員以外の参加者や観客の増加を目指し、高齢者クラブや趣味クラブ・生きがい教室に対する興味や理解を促していきます。						

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	5 6 老人福祉センターの利用活動事業						
担 当	高齢福祉課 高齢福祉係						
事業内容	高齢者に対して、生活・健康等の相談・教養の向上及びレクリエーションの便宜を総合的に供与し、健康増進や生きがいくりの場として3施設が配置されています。						
実施状況	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②	
	湖畔荘	年間利用者数	6,559人	5,938人	12,299人	23,280人	52.8%
		年間利用日数	182日	177日	291日	291日	100.0%
		1日平均	36人	34人	42人	80人	52.5%
	つわぶき	年間利用者数	9,296人	10,905人	16,139人	23,520人	68.6%
		年間利用日数	185日	193日	293日	294日	99.7%
		1日平均	50人	57人	55人	80人	68.8%
	うらら	年間利用者数	9,731人	10,712人	15,006人	25,330人	59.2%
		年間利用日数	175日	195日	286日	298日	96.0%
		1日平均	56人	55人	52人	85人	61.2%
	令和4年度 の評価	高齢者の生きがい活動や世代間交流を支援する複合的福祉施設として有効活用されています。新型コロナウイルス感染症感染拡大による休館もなく、昨年度・一昨年度に比較し、利用者数が大幅に増加しました。引き続き感染症対策を講じつつ、高齢者の介護予防や健康増進に寄与しました。					
	今後の 方向性	今後も老人福祉センターの利用拡大を図るため、周知活動に努めるとともに、利用者が安心快適に施設を利用できるよう、感染症対策に配慮し、施設修繕や設備更新を計画的に進めていく必要があると考えます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	57 ふれあいセンターながみねの利用活動事業					
担当	高齢福祉課 高齢福祉係					
事業内容	隣接する清掃センターのごみ焼却時に発生する余熱を有効活用し、高齢者の生きがい活動施設やデイサービスセンター、さらに多くの方々が利用できる多目的ホール・水中運動を目的とした運動プール・気泡浴の温水利用施設等を整備した複合的な福祉施設です。					
実施状況	区分	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	年間利用者数	32,934人	48,064人	84,440人	94,200人	89.6%
	開館日数	184日	200日	307日	308日	99.7%
	1日当たりの平均利用者数	179人	240人	275人	306人	89.9%
	令和4年度の評価	高齢者の生きがい活動や世代間交流を支援する複合的福祉施設として有効活用されています。新型コロナウイルス感染症感染拡大による休館もなく、昨年度・一昨年度に比較し、利用者数が大幅に増加しました。引き続き感染症対策を講じつつ、高齢者の介護予防や健康増進に寄与しました。				
今後の方向性	市民の福祉の増進を図るとともに、世代間交流の場として、子どもから高齢者の方まで幅広い利用を目指し、余暇活動の充実、健康意識の啓発に努めます。 また、利用者が安心快適に施設を利用できるよう、感染症対策を講じるとともに、施設修繕や設備更新を計画的に進めます。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	58 新治総合福祉センターの利用活動事業					
担当	社会福祉協議会 新治総合福祉センター					
事業内容	<p>市内外の高齢者や障害者、女性及び子どもを含む多世代間の交流を促進させる施設として貸館業務を行っています。</p> <p>ふれあいを主とした多世代交流及び高齢者等の健康増進、社会参加並びに自立意識の高揚を図るため、各種事業を実施している。</p>					
実施状況	当福祉センター主催の各種講座やこども向けイベントを開催しました。					
	区分	令和2年度実績	令和3年度実績①	令和4年度実績①	令和4年度(計画値)②	達成率①/②
	年間利用日数	183日	193日	292日	295日	99.0%
	年間利用者数	8,158人	6,430人	14,667人	25,200人	58.2%
令和4年度の評価	<p>コロナ感染症の影響による休館も無く、通年開館することができましたが、利用者については、コロナ過前の状態には戻りませんでした。 (R元年度実績：利用日数 291日、利用者数 23,745人)</p>					
今後の方向性	<p>コロナ感染症等の影響により、利用者が極端に減少した「カラオケ」や「厨房室」等について、利用促進を図ります。 また、当福祉センター主催の講座の計画的な実施により利用者の増を図ります。</p>					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	59 宅配型食事サービス事業					
担 当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	ふれあい・孤独感の解消・安否確認等を目的として、地域のボランティアサークルにより、一人暮らし高齢者や高齢世帯等に対し、月2回昼食を作り、宅配を行っています。					
実施状況	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	登録者数	194人	219人	214人	200人	107.0%
	延べ配食数	3,918食	4,280食	4,711食	3,825食	123.2%
	令和4年度 の評価	市内8中学校区で、各地区のボランティアの手作り弁当を配達し、安否確認と孤独感の解消を行いました。 新型コロナウイルス感染症の影響により、ボランティアが集合して調理することが難しい場合には、購入したお弁当を配付するなど、工夫して対応しました。				
今後の 方向性	事業を必要としている高齢者の把握のため、民生委員児童委員等関係機関と連携を図ります。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	60 会食型食事サービス事業					
担 当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	一人暮らし高齢者に交流の機会を提供し、社会的孤立や孤独感の緩和を図るため、老人福祉センター等を会場として、8中学校区ごとに実施しています。各中学校区では、年間2～3回開催し、ボランティアが作る弁当を会食し、レクリエーションを楽しみ、孤独感を解消しています。また、開催場所として、各中学校区とも地区コミュニティセンター（地区公民館）や福祉センター等で地域開催を実施しています。					
実施状況	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和3年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	開催回数	0回	27回	20回	22回	90.9%
	参加人数 (延べ人数)	0人	929人	1,454人	2,100人	69.2%
令和4年度 の評価	市内8中学校区で、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、従来の会食会とはやり方を変えて実施しました。 会食を行わず、レクリエーションや講話のみとし、お帰りの際にボランティアの手づくり弁当や購入した弁当をお渡ししました。また、代替事業としてボランティアの手づくり弁当を民生委員児童委員等により配付しました。					
今後の 方向性	事業を必要としている高齢者の把握のため、民生委員児童委員等関係機関と連携を図ります。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	6 1 友愛サービス事業						
担 当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係						
事業内容	<p>「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をめざして、会員制による家事援助サービスを提供するものです。一般市民が「協力会員」、虚弱な高齢者や障害者の方が「利用会員」となり、サービスを受けることができる事業です。また、障害児支援ネットワークは、障害のある生徒に対し、学校内での活動を円滑に行えるよう支援いたします。</p>						
実施状況	区 分		令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	利用 会員	登録	32人	25人	28人	48人	58.3%
		利用	333件	264件	247件	420件	58.8%
	協力 会員	登録	36人	29人	25人	50人	50.0%
	利用時間		1,543時間	930時間	977時間	1,800時間	54.3%
令和4年度 の評価	<p>高齢者及び障害者への家事援助や通院介助、学校内で生徒への支援を実施しました。今年度も、新規利用者の問い合わせは、個人よりも事業所からの方が多く、友愛サービス事業が浸透している様子がうかがえます。</p> <p>事業所からの相談内容は多岐にわたっており、友愛サービスでは対応できないことも多くあります。協力会員登録については、出入りはあるものの、全体数としては横ばい状態となっています。</p>						
今後の 方向性	<p>住民参加による福祉サービスの提供という事業本来の特徴を活かし、事業内容を提供できるよう努めます。</p>						

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	62 ふれあい電話訪問サービス事業					
担 当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	一人暮らしの高齢者等に対し、ボランティアが電話訪問することにより、安否の確認、孤独感・不安感の解消を図ります。					
実施状況	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	登録者数	27人	20人	21人	30人	70.0%
	利用件数	432件	380件	422件	450件	93.8%
令和4年度 の評価	新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、外部との交流の機会も減り、ボランティアとの会話は楽しみになっています。コロナ禍で交流会も中止していましたが、感染防止につとめ、時間を短縮し実施することができました。					
今後の 方向性	今後ますます一人暮らしの高齢者が増加していくことから、潜在的にニーズを発掘し利用者の増加を図ります。					

令和4年度第8次土浦市老人福祉計画及び介護保険事業計画事業実績

事業名	63 ふれあいいきいきサロン事業					
担 当	社会福祉協議会 地域福祉グループ 福祉のまちづくり係					
事業内容	ふれあいいきいきサロンは、高齢者等が徒歩で参加できる日常生活圏域を拠点として、活動に理解を示す地域住民とボランティアが共に企画運営していく地域福祉活動です。					
実施状況						
	区 分	令和2年度 実績	令和3年度 実績	令和4年度 実績 ①	令和4年度 (計画値)②	達成率 ①/②
	開催カ所数	32カ所	31カ所	32カ所	34カ所	94.1%
令和4年度 の評価	新型コロナウイルス感染症の長期化により、会員数の減少がみられたサロンも多くありましたが、新規開設した地域もありました。					
今後の 方向性	会員数の増加や新規開設に向けた支援等、ニーズに応じて細やかな対応をしていきます。					